SIP 「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」

協力参加機関 申請書

（西暦）　　　　年　　月　　日

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）

「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」

プログラムディレクター　中村 祐輔　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | フリガナ |  | 印 |
| 氏名 |  |
| 所属機関 |  |
| 所属部署 |  |
| 役職 |  |
| 住所 | 〒　　　⁻　　　　 |
|  |
| 生年月日(西暦) |  |
| 連絡先 | 電話 |  | 内線 |  |
| 直通電話 |  | Fax |  |
| E-Mail |  |

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」に研究開発の協力を行うために、次の通り（ 希望 ・ 申請）します。

１．研究開発プロジェクト名

|  |
| --- |
|  |

２．研究開発プロジェクトの実施予定期間

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開始 | ２０　　年　　月　　日注１ | 終了 | ２０　　年　　月　　日 | 期間 | 合計　　年間 |

３．参加区分注２

|  |  |
| --- | --- |
| □ | （１）　機器、システム、サービス等の研究開発による参加 |
| □ | （２）　機器、システム、サービス等の実装試験による参加（医療機関等・要サブテーマD機関連携） |
| □ | （３）　研究開発に関する資金提供による参加（要サブテーマE連携） |
| □ | （４）　（１）から（３）以外の、AIホスピタルの推進への参加 |

４．参加するサブテーマ等の別

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 区　分注３ | 参加する内容注４、連携する公募PJ等注５ |
| □ | サブテーマA |  |
| □ | サブテーマB |  |
| □ | サブテーマC |  |
| □ | サブテーマD |  |
| □ | サブテーマE |  |

記載欄２〜４の記載について：

注１） 研究予定期間の開始日は実際の研究開始予定日としてください。

注２） 該当する協力参加の区分のチェックボックスに 「✔︎」を入れて下さい。

注３） 協力参加を希望するAIホスピタル課題のサブテーマ名（サブテーマA〜E）を選択し、チェックボックスに 「✔︎」を入れて下さい。

注４） 参加するサブテーマにおいて実施する内容を簡潔に記載してください。

注５） 公募で採択されたプロジェクト（公募PJ）との連携が決まっている場合は、 http://www.nibiohn.go.jp/nibio/part/promote/sip/saitaku.htmlに掲載されている「採択課題 （14件）」一覧を参照の上、該当する公募PJの管理番号を記載して下さい。

※ サブテーマDに参加する場合は、協力参加機関として、公募PJと連携することが必要です。

※ 協力参加機関へのAIホスピタル事業費の配分はありません。

５．事務連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏名 |  |
| 所属機関・所属・役職 |  |
| 連絡先 | 電話 |  | 内線： |  | Fax |  |
| E-Mail |  |

６.　研究開発プロジェクトの組織（研究責任者（代表者）、分担者等）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ①氏　名 | ②研究開発の内容注１ | ③実施場所注２ | ④所属機関注３（職名） | ⑤ 専　門注４（e-Rad ID） |
| 代表 |  |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） | （　　　　　　　　） |
| 分担 |  |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） | （　　　　　　　　） |
|  |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） | （　　　　　　　　） |
|  |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） | （　　　　　　　　） |
|  |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） | （　　　　　　　　） |
|  |  |  | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） | （　　　　　　　　） |

注１） 「②研究開発の内容」欄には、研究開発計画で担当するテーマ・分野等の内容を記載してください。

注２） 「③実施場所」欄は、実際に研究開発を実施する場所を記載してください。

注３） 「④所属機関（職名）」欄は、所属している組織及び職名を記載してください（職名は括弧内に記載）。

注４） 「⑤専門（e-Rad ID）」欄は、御自身が専門と考える分野を記載してください。未記載であっても問題ありません。また、府省共通研究開発管理システム（e-Rad）によって発行されている研究者 ID をお持ちの場合には、括弧内に記載してください。

※ 分担者の欄が足りない場合は、欄を追加して全員を記載してください。

７．研究開発プロジェクトの概要

|  |
| --- |
|  |

※ 「８. AIホスピタル課題に協力参加する理由」から「１１. 研究開発プロジェクトの実施計画」までの要旨を1,000 字程度で記載入してください。

※ 複数年度に亘る研究開発プロジェクトの場合には、研究開発プロジェクト全体の計画と当該事業年度の計画との関係性についても記載してください。

※ 必要に応じて、流れ図、相関図等を別紙で添付してください。

８．AIホスピタル課題に協力参加する理由

|  |
| --- |
|  |

※ AIホスピタル課題に協力参加する理由とともに、研究開発プロジェクトを推進することによって解決しようとする社会的課題及び背景について、適宜文献を引用しながら、1,000 字程度で具体的に記入してください。

９．研究開発プロジェクトの目的、目標及び社会実装イメージ

|  |
| --- |
|  |

※ 適宜文献を引用しながら、1,000 字程度で記入してください。

※ 研究開発プロジェクトの目的と、研究開発期間内の各年度の目標及び期間終了時の実装イメージを具体的に説明してください。

※ 研究開発プロジェクトに関して現在までに行った研究等、研究開発プロジェクトの最終的な目標を達成するために必要な他の研究計画と研究開発プロジェクトとの関係も記載してください。

１０．研究開発プロジェクトを実施することにより予想される直接的・間接的効果

|  |
| --- |
|  |

※ 適宜文献を引用しながら、1,000 字程度で記入してください。

※ AIホスピタル課題に協力参加機関として参加することが社会的な課題に対して、どのように貢献するのか等について、その具体的な内容や例を記載してください。

１１．研究開発プロジェクトの実施計画（複数年に渡る場合は、可能な限り各年度の内容も記載すること。）

|  |
| --- |
|  |

※ 研究開発プロジェクトの目的を達成するための具体的な計画、及び方法を 1,600 字程度で記載してください。

※ 複数年度にわたる研究開発プロジェクトの場合には、全体の計画と年次計画との関係がわかるように記載してください。

※ 研究開発プロジェクトを実施するために使用する研究施設・研究資料・研究フィールドの確保等、現在の研究環境の状況を踏まえて記載してください。

１２．遵守すべき研究に関係する指針等

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ライフサイエンス分野におけるリサーチツール特許の使用の円滑化に関する指針(平成19 年3月1日総合科学技術会議) |
| □ | 「国民との科学・技術」の推進について(基本的取組方針)(平成 22年6月19日科学技術政策担当大臣、及び有識者議員決定) |
| □ | ヒトに関するクローン技術等の規制に関する法律(平成12年 法律第146号) |
| □ | 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成18年 法律第106号) |
| □ | 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物多様性の確保に関する法律(平成18年 法律第97号) |
| □ | 再生医療等の安全性の確保等に関する法律(平成25年 法律第85号) |
| □ | 臨床研究法(平成29年 法律第16号) |
| □ | 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（ガイダンス等含む。）(平成29年2月28日文部科学省・厚生労働省告示第1号、平成29年5月29日) |
| □ | 特定胚の取扱いに関する法律(平成13年 文部科学省告示173号) |
| □ | ヒトES細胞の樹立に関する指針(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第2号) |
| □ | ヒトES細胞の分配及び使用に関する指針(平成26年文部科学省告示174号) |
| □ | ヒトiPS細胞又はヒト組織幹細胞からの生殖細胞の作成を行う研究に関する指針(平成22年 文部科学省告示88号) |
| □ | ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針(平成25年文部科学省・厚生労働省・経済産業省第1号) |
| □ | 医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令(平成9年 厚生省令第28号) |
| □ | 医療機器の臨床試験の実施の基準に関する省令(平成17年 厚生労働省令第36号) |
| □ | 再生医療等製品の臨床試験の実施の基準に関する省令(平成26年 厚生労働省令第89号) |
| □ | 医薬品の安全性に関する非臨床試験の実施の基準に関する省令(平成9年 厚生労働省令第21号) |
| □ | 医療機器の安全性に関する非臨床試験の実施の基準に関する省令(平成17年 厚生労働省令第37号) |
| □ | 再生医療等製品の安全性に関する非臨床試験の実施の基準に関する省令(平成26年 厚生省令第88号) |
| □ | 手術等で摘出されたヒト組織を用いた研究開発の在り方について(平成10年 厚生科学審議会答申) |
| □ | 遺伝子治療等臨床研究に関する指針(平成27年厚生労働省告示第344号) |
| □ | ヒト受精胚の作成を行う生殖補助医療研究に関する倫理指針(平成22年文部科学省・厚生労働省告示第2号) |
| □ | 研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針(平成18年文部科学省告示第71号) |
| □ | 厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本方針(平成18年6月1日 厚生労働省大臣官房厚生科学課長通知、平成27年2月20日一部改正) |
| □ | 農林水産省の所管する研究機関等における動物実験等の実施に関する基本方針(平成18年6月1日 農林水産省農林水産技術会議事務局長通知) |
| □ | その他： |

※ 該当する項目の「□」の枠内に「✔︎」を記載してください。

１３．倫理指針等に係る対応

|  |
| --- |
|  |

※ 当該申請の時点で、研究開発プロジェクトが１２「遵守すべき研究に関係する指針等」で示す倫理指針等の対象外と判断される場合は、その旨、及びその理由を記載してください。なお、今後、倫理指針に基づく倫理審査等が必要となった場合の対応策についても記載してください。

※ 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に規定する倫理審査委員会等の審査結果通知書等があれば、添付してください。

１４．個人情報の保護等の情報セキュリティに関する対応

|  |
| --- |
|  |

※ 個人情報の保護、医療情報等の情報セキュリティに関する対応について記載してください。

１５．研究開発プロジェクトの応募者の略歴（研究発表、論文、書籍等を含む。）

|  |
| --- |
|  |

※ 応募者の職歴、製品等開発実績、賞罰、研究歴、研究・発表実績等に関して記載してください。なお、研究歴、研究・発表実績等については、ある場合にのみ参考として記載してください。

１６．研究開発プロジェクトの経費規模（概算）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度(西暦) | 経費(概算)（単位：円） | 内自己資金（概算）（単位：円） |
| 　　　　年度 |  |  |
| 　　　　年度 |  |  |
| 　　　　年度 |  |  |
| 　　　　年度 |  |  |
| 　　　　年度 |  |  |
| 合　　計 |  |  |

※ 経費が年度毎に設定されていない場合には､総額を合計欄に記載してください｡

１７．国庫補助、民間補助等による資金獲得状況

（所属機関以外から研究開発資金を獲得している場合にのみ、記載してください。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助実施機関等名（府省庁・自治体・企業・財団等名称） | 補助実事業等の名称 | 補助等の期間（西暦）（補助期間の年数） | 補助等額（単位：円）（取得年度（西暦）） | 備考 |
|  |  | 20　　/　　/　　～20　　/　　/　　（　年間） | 　　　　　　　円（　　　　年度） | □代表□分担 |
|  |  | 20　　/　　/　　～20　　/　　/　　（　年間） | 　　　　　　　円（　　　　年度） | □代表□分担 |
|  |  | 20　　/　　/　　～20　　/　　/　　（　年間） | 　　　　　　　円（　　　　年度） | □代表□分担 |
|  |  | 20　　/　　/　　～20　　/　　/　　（　年間） | 　　　　　　　円（　　　　年度） | □代表□分担 |
|  |  | 20　　/　　/　　～20　　/　　/　　（　年間） | 　　　　　　　円（　　　　年度） | □代表□分担 |

※ 所属機関以外から研究開発資金を取得（特に国庫補助等公的資金）している場合には、それら補助等の目的等との関連性を知るため、研究開発プロジェクトを開始する年度の資金獲得状況を記載してください（申請中の資金は除く）。

※ 補助金等についてどのような立場（代表、分担等の別）で取得しているかについて、備考欄に記載してください。

※ 過去に取得した補助金等で研究開発プロジェクトに関連するものがあれば、参考として、取得した総額と取得年度-終了年度を記載してください。

参考資料：

・　応募者の所属している組織（所属機関）及び事業の概要等の資料

・　SIP AIホスピタル協力参加機関参加規程第３条第２項第２号で規定する連携に関する資料については、地域の医師会等の推薦状、日本医師会倫理審査委員会の審査結果通知等